

平成27年6月20日

平成27年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第6回 6月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (藤田)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵が前年と同程度、平年より多く出現した。

前年	平成26年6月18日	(17点の平均)	27.4 個/m ³
前回	平成27年6月1日	(7点の平均)	80.1 個/m ³
今回	平成27年6月17日	(17点の平均)	30.9 個/m ³
※6月下旬の平年値			11.4 個/m ³

○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

稚仔魚は前年、平年より少なく出現した。

前年	平成26年6月18日	(17点の平均)	6.7 尾/m ³
前回	平成27年6月1日	(7点の平均)	4.3 尾/m ³
今回	平成27年6月17日	(17点の平均)	1.1 尾/m ³
※6月下旬の平年値			3.1 尾/m ³

○プランクトン調査

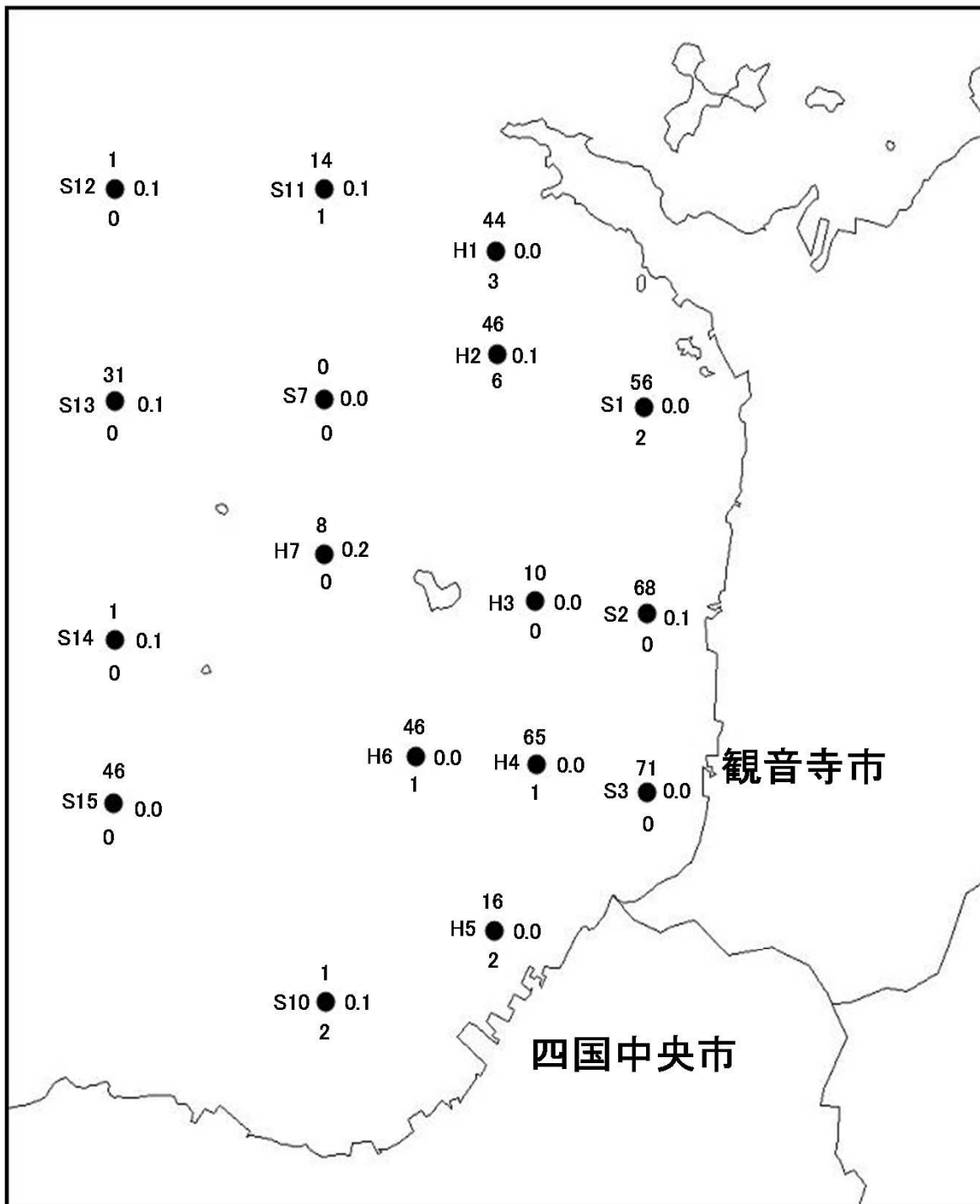
プランクトン量では、ミジンコ類が多かった。
カタクチイワシの餌となるカイアシ類は平年より少なかった。

次回の調査は7月1日(水)の浅海定線調査に合わせて実施予定

※今年度から、卵稚仔採集数の記載を、

1曳網当たりから、海水1m³(≒1トン)あたりに変更しました。

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2015/6/17)



●の上側がカタクチイワシ卵数/m³を
下側がカタクチイワシ稚仔数/m³を、
右側がカイアシ類量(ml/m³)を示す。
※カイアシ類量は、プランクトン採集量
(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

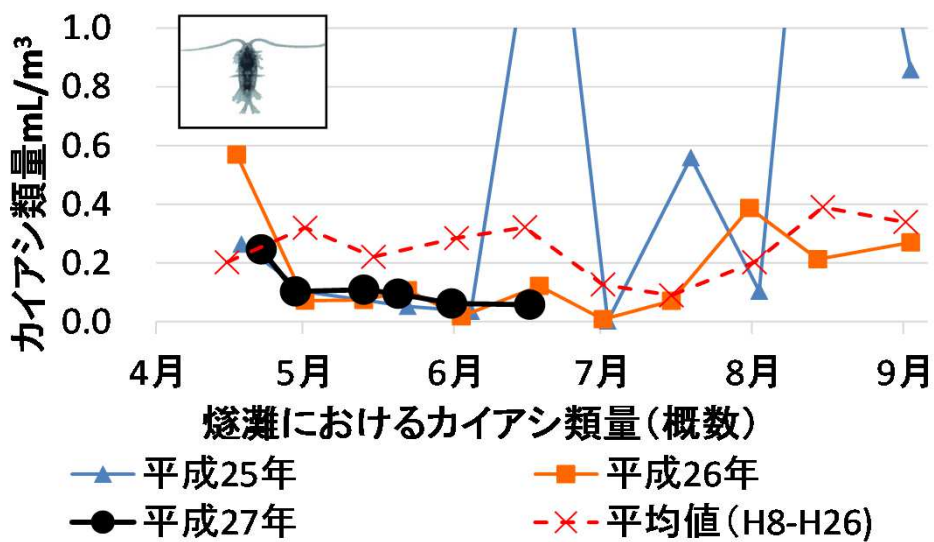
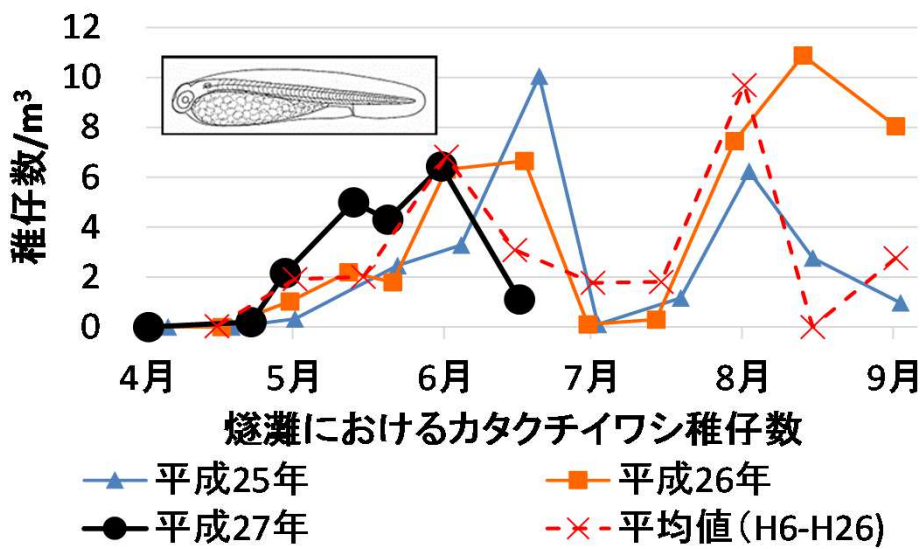
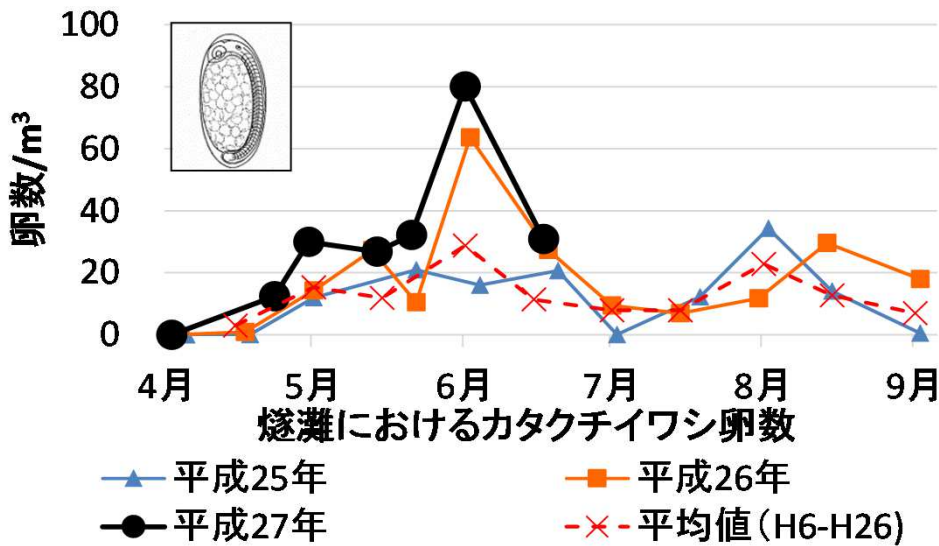
21 ← 卵数
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類量
5 ← 稚仔数

平成27年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(6回目)

調査日: 2015/6/17

S T	曳網水深 (m)	表水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔
H1	20	23.8	44	0	6	3	0	0
H2	20	23.4	46	0	19	6	0	0
S1	20	23.1	56	0	4	2	0	0
S2	20	23.3	68	0	0	0	0	0
H3	20	23.5	10	0	2	0	0	0
S3	20	23.5	71	0	3	0	0	0
H4	20	22.2	65	0	1	1	0	0
H5	20	23.1	16	0	3	2	0	0
S10	20	22.8	1	0	1	2	0	0
H6	20	22.1	46	0	4	1	0	0
H7	20	21.5	8	0	2	0	0	0
S7	20	22.5	0	0	1	0	0	1
S11	20	21.4	14	0	5	1	0	0
S12	20	21.6	1	0	2	0	0	1
S13	20	21.5	31	0	2	0	0	2
S14	20	21.8	1	0	2	0	0	2
S15	20	22.1	46	0	9	0	0	0
7点平均		22.8	34	0	5	2	0	0
平均		22.5	31	0	4	1	0	0

※なお7点平均は浅海定線調査を行っているH1～H7の平均 ※採集数はm³当たりの数



※カイアシ類量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。